



遊具体験会のチラシを持ち、
会場を呼びかける大分市職員



【大分】大分市は、市内佐野の佐野植物公園で、障害のある子どもも遊べる「インクルーシブ遊具」の体験会を開いている。17日まで。来場無料。
市は将来的に、同遊具を含め障害

障害ある子どもも遊べる遊具

大分市が17日まで体験会 整備方針策定へ「意見寄せて」

のある子どもを受け入れ環境を整えた広場を市内に整備する考え。年度内の整備方針の策定に向けて、体験会を通して市民らの意見を聞いている。

遊具は「回転遊具」や「ブランコ」「複合遊具」など15種。多目的広場に設置している。安全性を高めており、車椅子利用者が遊びやすいように配慮した遊具や、0〜3歳の乳幼児向けのコーナーもある。

利用した世帯にはアンケートに回答してもらい、希望する遊具や施設を聞く。市公園緑地課は「多くの方々が安全に、一緒に遊べるような広場や公園をつくりたい。気軽に来場し、意見や提案を寄せてほしい」。毎日午前9時〜午後5時に開場。設置スペースの入り口で受け付ける。

問い合わせは市公園緑地課（097・578・7796）。
（渡辺久典）

大分合同新聞 2023年11月11日(土) 朝刊 11面

〔問①〕大分市が「インクルーシブ遊具」の体験会を開いているのはどこでしょうか。

答え 【 佐野植物公園 】

〔問②〕なぜその様な体験会を開くのでしょうか？大分市の考えを書いた文章を文中から30字以内で見つけ、書きましょう。

障害のある子どもの受け入れ環境を整えた広場を市内に整備する

考え。

〔問③〕遊具は全部で何種類設置されているのでしょうか。

答え 【 15 】 種